

# 案可決

## 万円増額



### 6月定例会のあらまし

改選後初の定例会となる平成26年第2回定例会は5月30日から6月19日まで21日間の会期で開催し、報告13件、諮問2件、議案23件、発議案4件が提案されました。

一般質問には議員20名が登壇し、市長及び教育委員長等の考えを質しました。

### 文化会館（Zホール）改修に 5億3500万円補正

あります。

3月の市長・市議会議員選挙後、初めての6月定例会が、議員28名で開催され、一般質問では、事務事業の見直し・協働のまちづくり・人口減少問題等について論戦を展開しました。

一般会計補正予算案は、骨格予算である当初予算に政策的経費を肉付けしたものであり、歳入・歳出に40億7093万円を増額し、補正後の総額は571億9672万円で

### 道路新設改良工事予算に 修正動議を提出

道路新設改良において、胆沢ダム付近の谷子沢南前川山線道路舗装に計上

歳出における、本年度の主な事業は、開館から20年以上が経過し、各種設備の不具合が顕著になっている市文化会館（Zホール）の舞台照明・舞台音響・舞台機構・空調等の改修に、5億35

議案審議では、市長をはじめとする常勤特別職の給与月額を削減する条例の一部改正をはじめ、肉付け予算を盛り込んだ「平成26年度一般会計補正予算」等を審議し、いずれも原案通り可決しました。

また、発議案の「I-L-C誘致及び国際科学技術研究圏域調査特別委員会の設置について」が、全会一致で可決され、議長を除く議員全員による特別委員会が設置されることとなりました。

00万円、胆沢区統合中学校新築等に4億4218万円、I-L-C（国際リニアコライダー）計画に向けての活動等に1721万円、地域活動の拠点である地区センターの改築に3億47万円。農業を基軸にして、地域ぐるみの産業振興を目指す地域ビジネス推進に647万円などがあります。

どは先送りしながら、優先的にやらなければならぬ事業か疑問である」ということで、削減する修正動議が出されましたが、賛成少数で否決され、補正予算案は原案通り可決しました。

※修正動議に対する討論はP19に掲載



市道谷子沢南前川山線